

普及情報 2

分類名〔経営〕

加工用カボチャの導入を検討するための経営試算シート

宮城県農業・園芸総合研究所

1 取り上げた理由

近年、生活スタイルの変化に伴い食の外部化が進展し、野菜の需要は加工・業務用が家計消費を上回り、全体の6割を占めているものの、国産の割合は減少傾向にある。加工・業務用野菜の需要が高まり、国内産の供給拡大に期待が寄せられていることから、産地化へ向けた動きを強化する必要がある。そこで、加工用カボチャの導入を検討するための経営試算シートを作成したので普及情報とする。

2 普及情報

- 1) 「加工用カボチャの導入を検討するための経営試算シート」（以下、経営試算シートという）は総括・技術体系（表1）、収支算定表（表2）、機械施設費等（表3）の3シートで構成されている。資材や数値等は栽培経営体の実績データを基に入力している。
 - a シート1は、総括・作業例で、作物名、目標収量、作型、作業内容、労働時間、使用資材、使用機械及び時間などで構成され、数値は自由に変更できる。
 - b シート2は収支算定表であり、シート1に記載された資材や機械を使用した場合の粗収益、経営費及び農業所得などで構成されている。
 - c シート3は機械・施設費等一覧であり、シート2の収支算定表のその他の諸材料費、租税公課及び諸負担、建物及び施設費、農機具費のデータに反映される。
 - d 事前に入力されているデータは、目標収量2,000kg/10a、販売参考単価（税抜）70円/kgで粗収益151千円、経営費84千円、農業所得67千円、10a当たり労働時間は49時間である。実態に即し、数値は自由に変更できる。

3 利活用の留意点

- 1) 使用したデータは、県内の加工用カボチャ栽培経営体の実績データであり、作業内容は一例である。使用する際は実態に即した数値の入力が可能である。
- 2) 経営試算における農業機械の年間利用面積は、本県作成「低コスト大規模水田営農の手引き」における中規模農家モデル経営体（30ha規模）に、加工用カボチャ1haを導入したと仮定し、試算している。使用する際は実態に即した数値の入力が可能である。
- 3) 品種は「くりひかり」を使用している。「くりひかり」は短節間性を持ち、加工向け・密植放任栽培の品種である。品種により栽植密度や栽培法が異なるため、種苗費等は使用品種の実情に合った数値を入力する。
- 4) 加工用かぼちゃの作型は、定植が5月上旬から中旬、収穫が8月下旬である。
- 5) 経営試算シートは、平成13年3月宮城県産業経済部発行の「宮城県営農基本計画指標」（第5版）に準じ、表計算ソフト（Excel）を用いている。作成したファイルは約50KB程度の大きさで、農業・園芸総合研究所情報経営部より入手可能である。

（問い合わせ先：宮城県農業・園芸総合研究所情報経営部 電話022-383-8119）

4 背景となった主要な試験研究

1) 研究課題名及び研究期間

加工・業務用野菜の導入・定着条件の解明と安定生産技術の確立（平成28年～平成29年）

2) 参考データ

表 1 シート 1（総括・技術体系：入力例）

1 作物名	加工用カボチャ	
2 産用地域	栽培地：県内全域	
3 目標収量	2,000 kg/10a	
4 栽培品種	くひひかり	
5 作型の前提条件	○想定規模	100 a (想定栽培面積)
	○労働力	2.0 (基幹農業従事者 1名、補助従事者 5名)
	○販売単価(参考)	70 円/kg
	○副産物収量等	kg/10a 円/kg
		kg/10a 円/kg
	○作型・作業体系の特徴等 露地栽培(密植放任栽培)	

6 作型と労働時間	凡例：.....育苗期間 ◎ 定植 ===== 生育期間 ----- 収穫期間												計																								
	1月			2月			3月			4月				5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月		
旬	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
作 型																																					
労働時間(hr)																																					

7 技術体系		作業名	播種・育苗	施肥・種起	定植	栽培管理	病害虫防除	収穫・調整・出荷	後片づけ	合計
作業通期			4月下旬	5月上旬	5月上旬～中旬	6月上旬～7月上旬	6月上旬～7月中旬	8月下旬	11月上旬	
作業内容・時間(hr)			播種 2.0 種起 2.0	種起 0.6 施肥 1.3	マルチ張り 2.0 定植 8.0	除草 0.0	薬剤散布 2.0	収穫・調整 24.0 出荷 8.0	種起 1.3	
10 a 当 たり	使用資材	育苗用培土 50.0kg 種子 1333粒	肥料A 60kg 肥料B 60kg 肥料C 40kg	殺虫剤A 60kg	3kg		殺菌剤A 167ml 葉面散布剤A 1kg 殺菌剤B 27ml			
	使用機械施設		トラクター、ローバクター	1.3	トラクター、マルチヤー	2.0		ゼット動機 2.0 軽トラック 2.0	2.0	フルールモア 1.3
	労働時間	1 2 2	1 2 2	1 2 2	1 10 10	1 0 0	1 2 2	6 5 32	1 1 1	49.3

表2 シート2（収支算定表：入力例）

8 収支算定表

項 目		金額(税込)	内 容						
粗 収 益	加工用力ポチャ	151,200	@ 70 × 2,000 kg						
	計	151,200							
項 目		金額(税込)	内 容						
			品名又は項目名	単位	単 価	数 量	金 額	消費税込	備 考
経 営 費	種 苗 費	30,520	種子	100	2,120	1,333	28,260	30,520	
	肥 料 費	18,617	肥料A	20kg	616	60kg	1,848	1,996	
			肥料B	20kg	3,078	60kg	9,234	9,973	
			肥料C	20kg	3,078	40kg	6,156	6,648	
	農 業 薬 剤 費	5,795	殺虫剤A	3kg	3,361	3kg	3,025	3,267	
			殺菌剤A	250ml	857	167ml	571	617	
			葉面散布剤A	1L	1,347	1L	1,347	1,455	
			殺菌剤B	100ml	1,574	27ml	422	456	
	光 熱 動 力 費	4,157	軽油	1L	88	6.7L	590	637	
			ガソリン	1L	142	16.7L	2,371	2,561	
			混合油	1L			0	0	
			潤滑油				888	959	
	その他の諸材料費	6,940			6,426	1	6,426	6,940	
	土地改良及び水利費	0							
	賃借料及び料金	2,000	機械借用料(マルチャー)			1	2,000		
租税公課及び諸負担	2,390	機 械			1	2,158			
建物及び施設費	663	施 設			1	232			
		減価償却費			1	663			
農機具費	13,100	修繕費				0			
		減価償却費			1	9,167			
		修繕費			1	2,570			
共済保険料	0	車庫費			1	1,364			
		園芸共済掛け金							
出荷販売経費	0	出荷資材				1	0		
		運賃等				1	0		
		販売手数料等				1	0		
一般管理費	0	事務管理費等				0			
計	84,183								
得られた成果	農業所得	67,017	資材使用数量は調査対象における平成28年実績データである。						
	所得率	44%	販売価格は参考価格であり、流通経費を考慮してある。						
	労働時間	49							
	100kg経費	4,209							
	1時間当労働報酬	1,361							

シート3 (機械施設費等: 入力例)

9 機械・施設費等

名称	規格	購入価格	購入価格 (税込)	残存割合 (%)	耐用年数 (年)	年間利用 面積 (a)	利用割合 (%)	減価償却費 (円/10a)	修理係数	修繕費 (円/10a)	車庫係数	車庫費 (円/10a)	租税公課 係数	租税公課 (円/10a)
トラクタ	35ps	1,481,481	1,600,000	0	7	3,000	100	762	4.7	251	1.5	80	3.5	187
ブロードキャスター	500L	484,259	523,000	0	7	1,000	100	747	2.0	105	3.5	183	3.5	183
セット動噴		370,370	400,000	0	7	100	100	5,714	4.0	1,600	2.0	800	3.5	1,400
軽トラック	350kg積載	925,926	1,000,000	0	4	3,000	100	833	5.0	167	1.5	50	3.5	117
フレールモア		836,111	903,000	0	7	3,000	100	430	5.0	151	2.0	60	3.5	105
ロータリー	2.6m	1,322,222	1,428,000	0	7	3,000	100	680	6.3	298	4.0	190	3.5	167
小計		5,420,370	5,854,000					9,167		2,570		1,364		2,158
施設及び建物	育苗ハウス	920㎡	1,393,000	0	10	2,100	100	663	0	0	0	0	3.5	232
小計		0	1,393,000					663		0		0		232
大動物														
小計														
大植物														
小計														
合計		5,420,370	7,247,000					9,830		2,570		1,364		2,390

品名	規格	単価(円)	10a一作使用量	年間回転数	10a当経費(円)	使用年数(年)	年間10a当経費(円)
生分解マルチ	200m	2,684	2 本	1.0	4,472	1	4,472
育苗用培土	45kg/1袋	1,954	1 袋	1.0	1,954	1	1,954
合計					6,426		6,426

3) 発表論文等

- a 関連する普及に移す技術 なし
- b その他 なし

4) 共同研究機関 なし